

No.	事業名	事業費(千円)	事業概要	所管課名
2 いのちと健康を守る医療提供体制の充実強化 (地域の中核的な病院等における医療機能の強化と高度医療の充実)				
1	厚生連病院 移転新築支 援事業	504, 279 (⊕358, 669) (⊖145, 610)	地域の中核的医療機関である厚生連病院の改築整備と長寿命化を支援することにより、療養環境の向上及び地域医療の確保を図る。 1 改築促進支援事業 142, 763千円 厚生連の経営改善を図りつつ速やかな改築促進を図るため、移転改築整備に伴う長期借入金償還に対し利子補給を行う。 (1) 補助先 厚生連(かづの厚生病院、平鹿総合病院、雄勝中央病院) (2) 対象経費 移転改築整備に伴う長期借入金の償還利子 (3) 補助金額 142, 763千円(県10/10) 2 湖東厚生病院改築支援事業 43, 731千円 湖東地区医療再編計画に基づき、湖東厚生病院(旧湖東総合病院)の改築に伴う諸経費について補助する。 (1) 補助先 厚生連 (2) 対象経費 湖東厚生病院の移転改築費用 (3) 補助金額 43, 731千円 ①資産処分費 22, 790千円(県3/4) ②繰延消費税 20, 941千円(県10/10) 3 大曲厚生医療センター改築支援事業 72, 146千円 大曲厚生医療センターの改築に伴う諸経費について補助する。 (1) 補助先 厚生連 (2) 対象経費 大曲厚生医療センターの移転改築にかかる繰延消費税 (3) 補助金額 72, 146千円(県10/10) 4 ⑨厚生連病院長寿命化改修支援事業 245, 639千円 厚生連病院にかかる施設長寿命化のための改修に要する費用を補助することにより、良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制を維持する。 (1) 補助先 厚生連 (2) 対象経費 施設長寿命化のための改修費用のうち、資本的支出に該当する経費 (3) 補助金額 245, 639千円(県3/10) (内訳) 能代厚生医療センター 211, 446千円 由利組合総合病院 34, 193千円	医務薬事課

No.	事業名	事業費(千円)	事業概要	所管課名
2	湖東厚生病院運営支援事業	56,400 (ⓐ56,400)	湖東地区医療再編計画の実現のため、湖東厚生病院の改築後、厚生連の固定比率が100%に達するまでの間、関係町村と連携して運営費の支援を行う。 (1) 補助先 厚生連 (2) 補助対象 湖東厚生病院の運営費 (3) 補助金額 56,400千円 (県2/3)	医務薬事課
3	医療保健福祉計画推進事業	7,470 (ⓐ 7,470)	医療関係者や関係団体等との検討を踏まえて地域医療構想を策定し、地域医療介護総合確保基金を財源とした事業の実施や関係者の協議等を行いながら、二次医療圏等ごとの各医療機能の将来の必要量に基づいた医療機能の分化と連携を適切に推進する。 また、次期医療保健福祉計画策定(平成30年度～)に向け、二次医療圏の設定や医療提供体制等の推進策を検討する。 (1) 地域医療構想策定推進事業 7,115千円 各区域ごとに設置した地域医療構想策定調整会議において現状と課題等を検討し、平成37年の医療提供体制の姿と実現するための施策等を地域医療構想としてとりまとめ、医療保健福祉計画に追記する。 (2) 医療保健福祉計画策定事業 355千円 医療の需給状況や患者の疾病構造等の変化に対応した地域医療を確保するため、平成30年度から開始される新たな医療保健福祉計画の策定に向け、医療審議会医療計画部会において調査・審議を行う。	医務薬事課
4	災害医療体制整備事業	3,866 (ⓐ 3,866)	災害時の医療提供体制の確保を図るため、災害派遣医療チーム(DMAT)及び災害医療コーディネーター等の経費について支援する。 1 DMATに係る経費 2,213千円 2 災害医療コーディネーター等の訓練に要する経費 1,653千円	医務薬事課
5	医療提供体制整備費補助事業	29,704 (ⓐ29,704)	良質で適切な医療の提供体制を確保するため、医療機関等の施設及び設備の整備を支援する。 (1) 県北地域救急医療体制等設備整備事業 ①補助対象 大館市(市立大館総合病院) ②補助金額 29,704千円(県1/4)	医務薬事課

No.	事業名	事業費(千円)	事業概要	所管課名
6	腎機能低下防止等推進事業	10,781 (ⓐ10,781)	<p>県内唯一の腎移植医療機関である秋田大学医学部に「腎機能低下防止等推進事業」を委託し、腎機能が低下する県民の抑制、質の高い検査体制の構築による腎移植体制の充実を図る。</p> <p>(1) 委託先 秋田大学医学部附属病院 (2) 委託期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日 (3) 委託費 10,781千円</p>	医務薬事課
7	秋田県医療政策会議開催事業	335 (ⓐ 335)	<p>県の医療政策に対して、医療関係者から提言を受けるとため、秋田県医療政策会議を開催する。</p> <p>1 実施主体 県 2 委員構成 医師会、病院、大学等 10名程度 3 開催回数 年1回開催 4 検討課題 地域医療ビジョンの実現に向けた施策</p>	医務薬事課

No.	事業名	事業費(千円)	事業概要	所管課名
(救急・周産期医療体制の整備)				
1	政策的医療関係施設運営費補助事業	325,789 (国57,225) (県268,564)	<p>県民が必要な医療を身近に受けられるようにするため、政策的医療関係施設(救命救急センター、神経病センター等)の運営を支援する。</p> <p>1 救命救急センター運営費補助事業 (1) 補助対象 秋田赤十字病院 (2) 補助事業 救命救急センターの運営 (3) 対象病床 50床 (4) 補助金額 228,900千円 (国庫補助対象：国1/3・県2/3 県単独部分：県10/10)</p> <p>2 地域救命救急センター運営費補助事業 (1) 補助対象 平鹿総合病院 (2) 補助事業 地域救命救急センターの運営 (3) 対象病床 20床 (4) 補助金額 66,611千円(県2/3)</p> <p>3 神経病センター運営費補助事業 (1) 補助対象 秋田赤十字病院 (2) 補助事業 神経病センターの運営 (3) 対象病床 30床 (4) 補助金額 30,278千円(県10/10)</p>	医務薬事課
2	救急医療対策事業	472,763 (国118,967) (県14,844) (国8) (県338,944)	<p>救急医療体制の円滑な運営及び向上を図るため、救急医療研修及び普及啓発を行うほか、地域の中核的な救急医療等を担う医療機関に対して助成する。</p> <p>1 救急医療対策費補助事業 (1) 補助対象 県医師会 (2) 補助事業 研修・普及啓発事業等 (3) 補助金額 390千円(県10/10)</p> <p>2 災害・救急医療情報センター運営事業 (1) 実施主体 県 (2) 対象事業 災害・救急医療情報センターの運営等に要する経費 (3) 事業費 26,710千円(国1/3、県2/3)</p>	医務薬事課

No.	事業名	事業費(千円)	事業概要	所管課名
			<p>3 救急医療支援事業</p> <p>(1) 補助対象 救急患者受入の中核的な役割を担っている救急告示病院(8病院)の開設者</p> <p>(2) 対象事業 救急部門の運営に要する経費</p> <p>(3) 補助金額 210,180千円(県10/10)</p> <p>4 病診連携支援事業</p> <p>(1) 補助対象 厚生連、横手市、大曲仙北広域市町村圏組合</p> <p>(2) 対象事業 救急告示病院が地域の診療所医師の協力を得て行う小児休日夜間診療にかかる経費</p> <p>(3) 補助金額 1,512千円(県1/2)</p> <p>5 小児救急医療啓発事業</p> <p>(1) 事業内容 講習会の開催、がぶブックの配付</p> <p>(2) 事業費 674千円(国1/2 県1/2)</p> <p>6 小児救急電話相談事業</p> <p>(1) 委託先 県医師会</p> <p>(2) 委託内容 「県子ども救急電話相談室」の運営</p> <p>(3) 委託費 9,574千円(入 10/10)</p> <p>7 ドクターヘリ運航事業</p> <p>(1) 運行費用</p> <p>①補助先 秋田赤十字病院</p> <p>②補助額 219,459千円(国1/2、県1/2)</p> <p>(2) ドクターヘリ設備整備事業</p> <p>①補助先 秋田赤十字病院</p> <p>②補助額 3,758千円(県10/10)</p> <p>(3) 無線関係</p> <p>電波利用料 15千円</p> <p>無線局定期検査料 72千円</p> <p>8 AED整備事業</p> <p>(1) 更新予定 北秋田保健所、秋田中央保健所、横手保健所</p> <p>(2) 補助額 420千円</p>	

No.	事業名	事業費(千円)	事業概要	所管課名
3	周産期医療体制整備事業	336,040 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> ◎127,741 ⊕18,852 ⊖189,447 </div>	<p>本県における急速な少子化の克服に向け、県民が等しく周産期医療の提供を受けられ、安心して出産できるような環境を整備するため、総合周産期母子医療センター等への支援や助産師の資質向上を図る。</p> <p>1 総合周産期母子医療センター運営費補助事業 (1) 補助団体 日本赤十字社秋田県支部 (2) 補助対象 総合周産期母子医療センターの運営費 (3) 補助金額 162,740千円 (国庫補助対象：国1/3・県2/3)</p> <p>2 総合周産期母子医療センター設備整備事業 (1) 補助団体 日本赤十字社秋田県支部 (2) 対象設備 総合周産期母子医療センター運営に要する設備 (3) 補助金額 34,735千円 (国1/3・県1/3)</p> <p>3 地域周産期母子医療センター運営費補助事業 (1) 補助団体 大館市(大館市立総合病院) 厚生連(平鹿総合病院) (2) 補助対象 地域周産期母子医療センターの運営費 (3) 補助金額 36,920千円 (国庫補助対象：国1/3・県1/3 県単独部分：県10/10)</p> <p>4 産科医療機関確保事業 (1) 補助団体 厚生連(かづの厚生病院、 北秋田市民病院、雄勝中央病院) 仙北市(市立角館総合病院) (2) 補助事業 産科部門の運営費 (3) 補助金額 91,240千円 (国庫補助対象：国1/2・県1/2)</p> <p>5 産科医療機関施設設備整備事業 (1) 補助団体 仙北市(市立角館総合病院) (2) 補助対象 産科運営に要する設備 (3) 補助金額 8,921千円 (国庫補助対象：国1/2・県1/2)</p>	医務薬事課

No.	事業名	事業費(千円)	事業概要	所管課名
			<p>6 周産期医療人材育成事業</p> <p>県民がどの地域にいても等しく周産期医療が受けられるよう、各地域の周産期医療従事者の知識・技術の向上を図る。</p> <p>(1) 実施主体 県が、秋田県周産期・新生児医療研究会に委託して実施</p> <p>(2) 事業内容</p> <p>①周産期救急医療に関する実技研修</p> <p>②ネットワークを活用した県内拠点病院との勉強会、症例検討(月1回)</p> <p>③周産期医療調査</p> <p>(3) 委託費 1,484千円</p>	

No.	事業名	事業費(千円)	事業概要	所管課名
(在宅医療提供体制の充実)				
1	在宅医療推進支援事業	96,732 (ⓐ96,732)	<p>患者がどこにいても安心して医療が受けられる体制を目指し、各地域の在宅医療提供体制の確保、構築に向けた事業に対し、助成を行う。</p> <p>1 在宅医療推進協議会設置運営事業 在宅医療推進協議会の設置運営に係る経費について助成し、病診・診診連携等により在宅医療の推進を図る。</p> <p>(1) 補助先 県医師会、郡市医師会 (2) 補助率 10/10 (3) 補助額 県医師会 333千円 郡市医師会 1,440千円</p> <p>2 休日在宅医療当番医支援事業 在宅療養患者の容態急変に対応できる体制の確保のため、休日在宅医療当番医制度に参加する医師の日当(待機料)について助成する。</p> <p>(1) 補助先 郡市医師会 (2) 補助率 10/10 (3) 補助額 5,400千円</p> <p>3 在宅療養支援診療所等機能強化事業 在宅医療の提供のために必要な医療機器の整備に要する経費について助成する。</p> <p>(1) 補助先 診療所、郡市医師会 (2) 補助率 2/3 (3) 補助額 17,817千円</p> <p>4 在宅歯科医療連携室設置運営事業 在宅歯科医療推進のため、患者及び医療関係者からの在宅歯科に関する相談、在宅歯科に取り組んでいる歯科診療所の紹介、在宅歯科医療機器の貸し出し等を行う在宅歯科医療連携室の設置運営に要する経費について助成する。</p> <p>(1) 補助先 県歯科医師会、郡市歯科医師会 (2) 補助率 10/10 (3) 補助額 県歯科医師会 2,262千円 郡市歯科医師会 1,894千円</p>	医務薬事課

No.	事業名	事業費(千円)	事業概要	所管課名
			<p>5 在宅療養支援歯科診療所等機能強化事業 在宅歯科医療の提供のために必要な医療機器の整備に要する経費について助成する。 (1) 補助先 歯科診療所、郡市歯科医師会 (2) 補助率 2/3 (3) 補助額 18,425千円</p> <p>6 有床診療所施設設備整備事業 在宅療養患者の受入環境及び受け入れた療養患者に対応する医療従事者の勤務環境の充実及び改善のため、有床診療所が行う施設及び備品の整備に要する経費について助成する。 (1) 補助先 有床診療所 (2) 補助率 3/4 (3) 補助額 49,161千円</p>	
2	在宅医療従事者育成支援事業	5,665 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;"> ⊕5,099 ⊖ 566 </div>	<p>円滑で充実した在宅医療サービスの提供を図るため、在宅医療従事者の育成、資質向上につながる研修等の実施について支援等を行う。</p> <p>1 在宅医療従事者育成支援事業 (1) 在宅歯科診療従事者養成事業</p> <p>ア 補助先 県歯科医師会 イ 補助率 10/10 ウ 補助額 353千円 エ 内容 専門学校生・歯科医療従事者合同研修、歯科医療従事者向け研修</p> <p>(2) 在宅医療への薬局薬剤師参画推進事業 ア 補助先 県薬剤師会 イ 補助率 10/10, 2/3 ウ 補助額 797千円 エ 内容 在宅薬局ノウハウ研修、無菌調剤実施体制研修等</p> <p>(3) 在宅医療への理学療法士参画推進事業 ア 補助先 県理学療法士会 イ 補助率 10/10 ウ 補助額 514千円 エ 内容 介護予防推進リーダー育成研修、地域包括ケア推進リーダー育成研修等</p>	医務薬事課

No.	事業名	事業費(千円)	事業概要	所管課名
			<p>(4) 在宅医療看護職育成支援事業</p> <p>ア 補助先 県看護協会</p> <p>イ 補助率 10/10</p> <p>ウ 補助額 1,403千円</p> <p>エ 内容 退院調整看護師養成研修、介護・福祉施設看護職員資質向上研修等</p> <p>(5) 訪問看護推進事業</p> <p>ア 委託先 県看護協会等</p> <p>イ 委託額 2,598千円</p> <p>ウ 内容 訪問看護管理者研修、訪問看護師養成講習、訪問看護システム撤去</p>	
3	へき地医療対策事業	23,298 (⊕17,099) (⊖6,199)	<p>無医地区等の医療を確保するため、へき地医療支援機構を運営するとともに、へき地医療拠点病院の実施する巡回診療等やへき地診療所の運営を支援する。</p> <p>1 へき地医療対策推進事業</p> <p>(1) へき地医療支援機構運営事業</p> <p>①事業内容 総合的なへき地医療対策の推進</p> <p>②事業費 957千円 (国1/2 県1/2)</p> <p>(2) へき地医療対策協議会運営事業</p> <p>①事業費 119千円 (県単)</p> <p>2 へき地医療拠点病院運営費補助金</p> <p>(1) 補助対象 厚生連</p> <p>(2) 補助事業 巡回診療等に要する経費</p> <p>(3) 補助金額 11,202千円 (国3/8 県3/8)</p> <p>3 へき地診療所運営費補助金</p> <p>(1) 補助対象 男鹿市、由利本荘市、東成瀬村</p> <p>(2) 補助事業 へき地診療所の運営費</p> <p>(3) 補助金額 10,542千円 (国2/3)</p> <p>4 へき地患者輸送車運行事業</p> <p>(1) 補助対象 由利本荘市、北秋田市、かづの厚生病院</p> <p>(2) 補助金額 478千円 (1/2国)</p>	医務薬事課

No.	事業名	事業費(千円)	事業概要	所管課名
(医療機関相互の連携体制の充実)				
1	医療ネットワーク推進事業	6,574 (⊖ 3,805) (⊕ 2,769)	<p>秋田県医療連携ネットワーク基盤を安定的に維持・運営するとともに、医療機関の利用拡大を図るため、データセンター機器等の保守、運営主体の業務に要する経費、医療機関のネットワーク参画に必要な機器の設置経費に対して助成する。</p> <p>1 データセンター費 3,201千円 秋田大学医学部附属病院に設置するデータセンター機器の保守等を行う。</p> <p>2 運営経費助成費 2,769千円 医療連携ネットワークシステムの運営主体である秋田県医師会が、運営主体として必要な業務を遂行するために要する経費に対して助成する。 (1) 補助先 県医師会 (2) 補助率 1/2</p> <p>3 改修事業費 604千円 ネットワークの安全性向上や、より安定した運用のため、システム改修を行う。 ・医療機関誤選択防止機能の追加 ・ネットワーク障害監視・通報機能の追加</p>	医務薬事課

No.	事業名	事業費(千円)	事業概要	所管課名
(医師等の医療従事者への支援と定着の促進)				
1	医療従事者養成事業	6,226 (Ⓐ 6,226)	<p>医療従事者の確保とその資質向上への支援及び従事者の勤務環境の改善をすることにより、医療提供体制の充実を図る。</p> <p>1 歯科医療従事者養成事業 4,237千円 ○補助先 県歯科医師会 (歯科医療専門学校) ○補助率 10/10 ○補助額 4,237千円</p> <p>2 勤務環境改善支援センター設置事業 1,244千円 勤務環境の整備・改善等により医療従事者等の負担軽減や定着促進を図る。 ○実施主体 県 ○対象者等 県内医療機関 ○事業費 1,244千円 ○実施内容 支援センターの運営、協議会の開催、勤務環境改善計画の策定支援</p> <p>3 薬剤師確保対策事業 745千円 ○補助先 県薬剤師会 ○補助率 2/3 ○補助額 398千円 (県実施分) 薬科大学に対する説明会等を実施 ○事業費 447千円</p>	医務薬事課
2	医療従事者修学資金貸付金	34,908 (Ⓐ 7,200) (Ⓑ 12,545) (Ⓒ 15,163)	<p>医療従事者を目指す学生の修学を容易にするとともに、県内医療従事者の確保・定着を図り、医療環境の向上を目指す。</p> <p>1 看護職員修学資金貸付金 (26,412千円) (1) 貸付月額 ・保健師、助産師、看護師 国公立32千円 民間立36千円 ・准看護師 国公立15千円 民間立21千円 ・大学院修士課程 国内 83千円 国外 200千円</p>	医務薬事課

No.	事業名	事業費(千円)	事業概要	所管課名
			<p>(2) 貸付予定人員 63人 (3) 貸付条件 看護師等学校養成所に在学し、将来県内の施設に勤務しようとする者</p> <p>2 理学療法士等修学資金貸付金 (7,200千円) (1) 貸付月額 国公立30千円 民間立40千円 (2) 貸付予定人員 15人 (3) 貸付条件 理学療法士等の養成施設に在学し、将来県内の施設に勤務しようとする者</p> <p>3 歯科衛生士修学資金貸付金 (1,296千円) (1) 貸付月額 36千円 (2) 貸付人員 3人 (3) 貸付条件 歯科衛生士の養成施設に在学し、将来県内の施設に勤務しようとする者</p>	
3	看護職員確保対策事業	45,847 (国 578) (△)37,312 (◎) 395 (○) 7,562	<p>看護職員確保のため総合的な対策事業を推進するとともに、生活習慣病による死亡率が高いなどの本県の課題に対応できるような看護職員の質の向上を図る。</p> <p>1 ナースセンター事業運営委託費 7,562千円 看護師等の就業促進とその確保を図るため、就業希望者に対し求人情報を提供するとともに、離職希望者の相談に応じ、離職防止を図る。(公益社団法人 秋田県看護協会に委託)</p> <p>2 ナースセンター充実強化事業費 7,556千円 相談体制の強化を図り、ナースセンターとハローワークとの連携による出張相談の実施や、看護職員の退職者届出制度の登録を進め、求職者への積極的なアプローチを展開する。(公益社団法人 秋田県看護協会に委託)</p> <p>3 看護職員再就業促進事業 1,500千円 潜在看護職員の再就業を促進するため、病院等で潜在看護職員の臨床実務研修等を実施する。(公益社団法人 秋田県看護協会に委託) (1) 対象者：再就業する意思のある潜在看護職員 (2) 内容：講義研修、実技研修</p> <p>4 新人看護職員研修事業 12,820千円 看護の質の向上及び早期離職防止を図るため、新人看護職員研修ガイドラインに準じて研修を実施する病院等に対し補助を行う。 ・補助率：1/2</p>	医務薬事課

No.	事業名	事業費(千円)	事業概要	所管課名
			<p>5 看護職員の勤務環境改善事業 540千円 労働条件、勤務形態を理由とした看護職員の離職防止を図るため、医療機関等において多様な勤務形態の導入を促進する。(公益社団法人 秋田県看護協会に委託) ・内容：ワーク・ライフ・バランス推進研修等の実施</p> <p>6 外国人看護師候補者研修支援事業 578千円 経済連携協定に基づき入国する外国人看護師候補者の円滑かつ適正な受け入れが実施できるよう、日本語能力の取得、施設の研修支援体制の充実のために実施する経費に対し助成する。 (1) 補助率 国10/10 (2) 補助対象 医療法人せいとく会 (3) 対象者 1名</p> <p>7 認定看護師養成事業 6,000千円 専門性の高い看護技術と知識を持った認定看護師の配置を推進するため、看護師を認定看護師養成教育機関に派遣する病院等に対し助成する。 (1) 補助団体 医療機関等 (2) 補助対象 12名 (3) 補助額 1名につき上限500千円</p> <p>8 看護職員資質向上等研修事業 9,291千円 医療の高度化や専門化に対応できる高い知識や技術をもつ看護職員が求められており、このようなニーズに対応し、県内看護職員の資質向上・就業促進を図ることを目的として、衛生看護学院において研修を実施する。 ①新人看護職員研修 ②実習指導者講習会 ③高齢者看護研修 ④看護補助者活用推進研修 ⑤看護職員階層別研修 ⑥医療安全管理者養成研修 ⑦看護職員資質向上研修</p>	
4	看護師等養成所運営費補助金	147,051 (△147,051)	<p>看護師等養成所の教育内容の向上を図り、より質の高い看護職員の育成と安定的な供給を確保するため、その運営に要する経費について助成する。</p> <p>1 補助先 看護師養成所 4施設 准看護師養成所 1施設</p>	医務薬事課

No.	事業名	事業費(千円)	事業概要	所管課名									
			<p>2 基準額</p> <p>(1) 基準額A</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>課程区分</th> <th>①生徒1人当</th> <th>②1課程当</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>看護師3年課程</td> <td>15,500</td> <td>16,178,000</td> </tr> <tr> <td>准看護師課程</td> <td>13,100</td> <td>8,080,000</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">単位：円</p> <p>③総定員120名を超える養成所において定員30人増す毎に1,842,000円(対象1施設)</p> <p>①～③の合計額に定員規模に応じた調整率を乗ずる。定員80人以下=1.04、定員81～120人以下=1.02、定員121～160人以下=1.00</p> <p>(2) 基準額B 看護教員養成講習会へ派遣する職員1人当たり147,000円</p> <p>(3) 基準額C 看護師養成所 生徒1人当たり 110,500円 准看護師養成所 生徒1人当たり 86,700円</p>	課程区分	①生徒1人当	②1課程当	看護師3年課程	15,500	16,178,000	准看護師課程	13,100	8,080,000	
課程区分	①生徒1人当	②1課程当											
看護師3年課程	15,500	16,178,000											
准看護師課程	13,100	8,080,000											
5	看護師等養成所施設整備補助事業	40,000 (ⓐ40,000)	<p>地域医療を支える質の高い看護職員の養成・確保を図るため、看護師等養成所の施設整備に係る経費を助成する。</p> <p>(1) 補助対象施設 秋田市医師会立秋田看護学校 (2) 補助先 秋田市 (3) 補助額 40,000千円 (4) 補助率 1/2</p>	医務薬事課									
6	病院内保育所支援事業	97,792 (ⓐ97,792)	<p>医師・看護職員等の勤務の特殊性(3交代制勤務、24時間体制等)に鑑み、離職防止及び再就業を促進するため、病院内保育所の整備費及び運営費について補助を行う。</p> <p>1 病院内保育所施設整備費補助金 76,374千円 (1) 対象施設 市立角館総合病院、秋田赤十字病院 (2) 対象経費 工事請負費、工事監理費 (3) 補助率 2/3</p> <p>2 病院内保育所運営費補助金 15,555千円 (1) 対象施設 病院内保育所で、保育時間が8時間以上、保育士等数が2人以上の施設 (2) 対象経費 保育士等の人件費 (3) 補助率 補助基準額の2/3 (4) 補助先 今村病院、土崎病院、藤原記念病院、中通総合病院</p> <p>3 病院内保育所運営費補助金(公的病院) 5,863千円 (1) 対象施設 民間病院と同様</p>	医務薬事課									

No.	事業名	事業費(千円)	事業概要	所管課名																												
			(2) 対象経費 民間病院と同様 (3) 補助先 由利組合総合病院、平鹿総合病院 (4) 補助率 補助基準額の1/3																													
7	医師地域循環型キャリア形成支援システム推進事業	424,646 (⊕160,940) (⊖33,660) (⊖230,046)	<p>医師不足・偏在改善計画の重点推進方策に基づき、若手医師が大学と県内病院を循環しながらキャリア形成できる体制を構築し、医師の県内定着を図る。</p> <p>1 地域医療従事者医師修学資金等貸与事業 340,434千円</p> <p>県内の公的医療機関等に医師として勤務しようとする医学生、大学院生及び研修医に対し、修学・研修資金を貸与する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>貸与月額</th> <th>新規</th> <th>継続</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医学生(秋大地域枠)</td> <td>100・150千円</td> <td>24人</td> <td>102人</td> </tr> <tr> <td>医学生(市町村振興枠)</td> <td>100・150千円</td> <td>10人</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>医学生(元気枠)</td> <td>200千円</td> <td>10人</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>大学院生</td> <td>300千円</td> <td>3人</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>研修医</td> <td>200千円</td> <td>5人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>—</td> <td>52人</td> <td>125人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 あきた医師総合支援センター運営事業 51,212千円</p> <p>修学資金貸与医師等の若手医師が大学と地域の病院とを循環し勤務しながら医師としての研鑽を積むシステム（地域循環型キャリア形成システム）の推進や、医療に関する最新の知識・技術を習得する研修等を実施する。</p> <p>(1) 運営体制 県と秋田大学による共同運営 ※ 大学に専任医師2人、専従職員3人配置</p> <p>(2) 事業内容</p> <p>①大学（県からの業務委託）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域循環型キャリア形成システムの推進 ・最新の知識・技術に関する研修等の実施 ・女性医師等の支援 <p>②県</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治医科大学卒業医師のキャリア支援 ・ドクターバンクによる医師の紹介等 ・修学資金貸与医師等の配置調整 	区 分	貸与月額	新規	継続	医学生(秋大地域枠)	100・150千円	24人	102人	医学生(市町村振興枠)	100・150千円	10人	7人	医学生(元気枠)	200千円	10人	14人	大学院生	300千円	3人	2人	研修医	200千円	5人	0人	合 計	—	52人	125人	医師確保対策室
区 分	貸与月額	新規	継続																													
医学生(秋大地域枠)	100・150千円	24人	102人																													
医学生(市町村振興枠)	100・150千円	10人	7人																													
医学生(元気枠)	200千円	10人	14人																													
大学院生	300千円	3人	2人																													
研修医	200千円	5人	0人																													
合 計	—	52人	125人																													

No.	事業名	事業費(千円)	事業概要	所管課名
			<p>3 総合地域医療推進学講座設置事業 33,000千円 秋田大学に設置している寄附講座において、地域医療を担う医師の養成と医師不足や地域偏在の解消に向けた研究を行う。</p> <p>(1) 設置期間 平成25～29年度 (2) 寄附金額 165,000千円(5年間) (3) 教員 3人 (4) 研究テーマ ・卒前、卒後を通じた地域医療を担う医師養成のためのプログラム開発と実践 ・医師不足、地域偏在に関する研究 ・医療における男女共同参画に関する研究</p>	
8	臨床研修体制強化支援事業	67,234 (Ⓐ 7,865) (Ⓑ 59,369)	<p>医師不足・偏在改善計画に基づき、臨床研修医の確保・定着を図るため、研修体制の充実に向けた取組を行う臨床研修病院に対して助成するとともに、県外からの研修医の受入強化を図る。</p> <p>1 臨床研修病院支援事業 59,369千円 指導医の負担を軽減するために医療秘書を配置するなど、臨床研修病院の研修体制の充実に向けた取組を行う臨床研修病院(国立大学法人、公立病院を除く。)に対し助成する。 (1) 補助率 1/2 (2) 事業対象経費 医療秘書配置、臨床研修医学会参加、臨床研修医地域医療実習等に係る経費</p> <p>2 県外研修医等確保支援事業 6,517千円 臨床研修病院において研修する研修医を増加させるため、臨床研修病院と共同で、臨床研修指導体制の充実・強化や臨床研修病院の総合的な広報を行うとともに、首都圏で医学生との面談会を開催する。 (1) 県外研修医等集団面談会事業 1,517千円 (2) 臨床研修対策支援事業 5,000千円 合同説明会、指導医講習会、研修医講習会等の開催、病院紹介パンフレット作成</p> <p>3 県外医学生病院見学促進事業 1,348千円 臨床研修病院において研修する研修医を増加するため、県外大学の医学生の病院見学を受け入れる臨床研修病院(国立大学法人を除く。)に対し助成する。 (1) 補助率 1/2(基準額1人当たり50千円) (2) 補助対象経費 県外からの病院見学者の交通費・宿泊費</p>	医師確保対策室

No.	事業名	事業費(千円)	事業概要	所管課名
9	女性医師・若手医師支援事業	2,884 (㊦ 2,884)	<p>医師不足・偏在改善計画の重点方策に基づき、女性医師の支援を強化し、医師の確保を図るため、女性医師相談窓口の運営を行う。</p> <p>1 県内女性医師確保推進事業 2,884千円 女性医師の県内定着を図るため、就労環境や保育所の紹介等に関する女性医師相談業務を、秋田県医師会に委託する。</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>①女性医師就業相談窓口</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出産・保育の不安解消、再就職支援 ・管理者側からの女性医師が働きやすい環境整備に関する相談 <p>②啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世代や医療機関の枠を超えたネットワーク ・他県先進事例の紹介 ・勤務環境に関する管理者勉強会、病院訪問 <p>(2) 相談窓口の体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談員(医師)5名(男性1名、女性4名) 	医師確保対策室
10	地域医療従事医師確保対策事業	182,505 (㊦ 182,505)	<p>医師不足・偏在改善計画に基づき、地域医療に従事する医師の県内定着を図る。</p> <p>1 循環型医療教育システム学講座設置事業 98,000千円 地域における中核病院において、医師不足が深刻な診療科の診療応援を行うとともに、若手医師の受入体制を強化するため、秋田大学に寄附講座を設置する。</p> <p>(1) 設置期間 平成26～30年度 (2) 寄附金額 490,000千円(5年間) (3) 教員・研究員 10人以上 (4) 診療支援 週2回/人</p> <p>2 地域勤務手当支給事業 4,400千円 地域医療の確保を図るため、県の要請により医師不足地域の医療機関で診療応援を行う非常勤医師に対し地域勤務手当を支給する。</p> <p>(1) 手 当 額 応援診療1回あたり50千円 (2) 対象医師数 1人 (3) 診療応援 週2回 (4) 対象医療機関 地域医療対策協議会医師配置調整部会で決定</p>	医師確保対策室

No.	事業名	事業費(千円)	事業概要	所管課名
			<p>3 鹿角地域医療推進学講座設置事業 20,000千円 鹿角地域の医療の確保を図るため、岩手医科大学に寄附講座を設置する。</p> <p>(1) 設置期間 平成27～31年度 (2) 寄附金額 100,000千円(5年間) (3) 教員 2人(うち1人は可能な限り常勤医) (4) 研究テーマ 鹿角地域における医療連携のあり方に関する実践的研究 かづの厚生病院における若手医師等の人材育成 他</p> <p>4 産科医等医療体制特別対策事業 32,000千円 産科医等の処遇改善とその確保を図るため、分娩手当を支給する医療機関に対し、助成する。</p> <p>(1) 基準額 分娩1件当たり10千円 (2) 補助率 2/3 (3) 分娩取扱件数 4,800件</p> <p>5 医師・医療情報発信強化事業 8,105千円 県外の医学生や若手・中堅医師に県内病院での臨床研修や勤務を促すため、秋田の医療情報の発信を強化するとともに、県外の医師等に対する訪問活動を行う。</p> <p>(1) ホームページによる秋田の医療情報の発信 754千円 (2) 県出身医師等個別訪問事業 5,157千円 (3) 事業推進費 2,194千円</p> <p>6 大館・北秋田地域医療推進学講座設置支援事業 20,000千円 大館・北秋田地域の医療の充実を目指し弘前大学に寄附講座を設置する大館市に対し、助成する。</p> <p>(1) 補助対象経費 弘前大学への寄附講座設置経費 (2) 補助率 2/3 (参考：寄附講座の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置期間 平成25～29年度 ・寄附金額 140,000千円(5年間) ・研究テーマ <ul style="list-style-type: none"> ・地域の医療診療ネットワーク構築 ・医療を担う人材の育成 ・地域医療における重要な疾患の予防・診断・治療 ・教員 4人 	

No.	事業名	事業費(千円)	事業概要	所管課名
11	総合診療・ 家庭医養成 事業	17,267 (⊕17,267)	地域医療の担い手である、複数の疾患を横断的に診断・治療できる「総合診療・家庭医」を養成するため、秋田厚生医療センター等における専門医養成プログラムの推進をJA秋田厚生連へ委託する。 1 総合診療・家庭医養成プログラム運営費 17,267千円	医師確保対 策室
12	医療従事者 充足対策費	887 (⊖ 887)	1 地域医療対策協議会費 480千円 地域医療に係る様々な課題に対し、有識者から意見を聴き対策を講じる場として協議会を開催する。 2 自治医科大学関係経費 407千円	医師確保対 策室
13	医療育成助 成費	131,929 (⊕ 729) (⊖131,200)	1 自治医科大学一次試験費 729千円 2 自治医科大学運営費負担金 131,200千円 へき地、過疎地域における臨床医を養成するため設立された自治医科大学の運営費を負担する。	医師確保対 策室